UiPath

Test Cloud Architect Professional

Exam Description

重要な注意事項 3
はじめに 3
試験概要 3
対象者 4
最低限の要件を満たす受験者（MQC） 4
製品バージョン 4
更新とメンテナンス 4
試験の領域とトピック 4
オートメーション開発 4
UiPath Test Cloud のアーキテクチャと管理 5
API テスト 5
UiPath Studio - テストパネル、アクティビティ、テンプレート 5
テスト自動化のベストプラクティス 6
UiPath Studio - データ駆動テスト 6
Orchestrator 6
UiPath Robot 6
UiPath Test Manager 6
CI/CD の実装 7
再利用可能なコンポーネント 8
テスト自動化プロジェクトの種類 8
環境、アプリケーション、ツール 9
推奨されるトレーニングと準備 9
試験のスケジュール設定 10

重要な注意事項

UiPath
は、試験における不正行為や、許可されていない試験資料の配布の兆候を常時監視しています。実際の試験内容を販売すると謳う Web サイトは正規のものではなく、信頼すべきではありません。

はじめに

UiPath Test Cloud Architect Professional 試験は、UiPath Test Cloud
を使用してエンドツーエンドのテストプロセスを実行、監視、最適化する受験者の能力を検証します。UI および API
のテスト自動化、データ駆動テスト、再利用可能なコンポーネント、テストのベストプラクティスの適用に関する主要なスキルを評価するとともに、AI
エージェントを活用してテストライフサイクル全体を強化する能力を評価します。

本試験は、CI/CD 主導の環境において高品質なテストソリューションを設計・拡張する責任を担う、経験豊富なテスト自動化エンジニア、QA プロフェッショナル、開発者を対象としています。

試験概要

試験属性	詳細
認定トラック	UiPath Certified Professional – Software Testing Track
資格	UiPath Certified Professional Test Cloud Architect Professional
試験番号およびタイトル	UiPath-TCAPv1: UiPath Test Cloud Architect Professional Exam
受験方式	テストセンター、オンライン監督試験
試験形式	選択式、ドラッグ＆ドロップ／並べ替え
合格スコア	70%
試験時間	120 分
有効期間	3 年間
受験料	150 米ドル

対象者

本試験は、以下を含むオートメーションのプロフェッショナルを対象としています。

- テスト自動化エンジニア
- QA プロフェッショナル
- オートメーション開発者
- テクニカルリード、およびエージェント型オートメーションソリューションの提供を担う Center of Excellence（CoE）のメンバー

最低限の要件を満たす受験者（MQC）

最低限の要件を満たす受験者（MQC）とは、以下の条件を備えた人物です。

- ソフトウェアテスター／QA エンジニアとして 6 か月以上の経験
- テストのベストプラクティスの適用に関する知識
- UiPath Academy の Introduction to Automation、Automation Explorer Learning Plan、および Automation Developer Associate Training の受講を通じて得られる、同等のスキルと知識
- 技術的に習熟しており、自律的に業務を遂行できる知識・スキルを有していること

製品バージョン

本試験は、UiPath 製品バージョン 2026.4 を対象としています。

更新とメンテナンス

本試験は、正確性と適切性を確保するために定期的に見直し・更新されます。最新版の試験概要については、定期的にご確認ください。

試験の領域とトピック

オートメーション開発

- Studio におけるモダンデザインを用いたユーザーインターフェイス（UI）オートメーション

- Studio における UI オートメーションのディスクリプター
- アクティビティ
- Studio におけるセレクターの詳細
- Studio におけるデバッグ
- Studio におけるバージョン管理システムの統合
- Object Repository
- Orchestrator のアセットの使用

UiPath Test Cloud のアーキテクチャと管理

- 最も一般的なテスト手法の種類を区別する
- UiPath Test Cloud
  の機能とコンポーネントがどのように統合されるか、およびそれらをどのように適用できるかを説明する
- サードパーティ製 ALM との統合方法を説明する（同期可能なアーティファクトと機能に重点を置く）
- Test Cloud の機能を STLC の各フェーズにマッピングする
- Test Cloud を使用するために必要なライセンスを説明する：App Test Developer、App Tester、App Test Robot、App Test Platform Unit
- プラットフォームでユーザーをプロビジョニングし、ライセンスとアクセス権を割り当てる方法
- サービスのプロビジョニング：Data Fabric、Test Manager、Integration Service、AI Trust Layer の構成

API テスト

- HTTP リクエストの使用方法と構成方法
- Integration Service の使用方法と構成方法

UiPath Studio - テストパネル、アクティビティ、テンプレート

- Studio プロジェクトの種類（テスト自動化とプロセス）を区別する
- UiPath Studio でテストケースを効果的にインポート、作成、公開、変換する
- Test Explorer パネルの目的、コンポーネント、実行オプションを説明する

- Test Explorer パネルを使用してテスト結果を分析する方法を説明する
- テスト自動化フレームワークとその使用方法を説明する
- テストケーステンプレートとは何か、その仕組みと使用方法を説明する
- 実行テンプレートとは何か、その仕組みと使用方法を説明する
- テストパック内の検証（verification）アクティビティを効果的に使用する
- UiPath Studio プロジェクトを Test Manager に接続する方法

テスト自動化のベストプラクティス

- アプリケーションテストのための Workflow Analyzer ルールを説明する
- テストのベストプラクティスを適用する

UiPath Studio - データ駆動テスト

- データのバリエーションを含むテストケースでデータ駆動テストを実施するために、テストデータを管理する
- アクティビティを効果的に使用して、合成のランダムなテストデータを生成する
- Data Fabric
  の項目を、アクティビティを通じて、またはテストケースのデータソースとして使用し、データ駆動テストケースを作成する
- さまざまなテストデータのシナリオを説明する

Orchestrator

- Orchestrator とは何か、なぜ使用されるのかを詳しく説明する
- テスト実行のためのマシンおよびユーザー／ロボットの構成

UiPath Robot

- App Test Robot の役割を説明する
- ロボットを UiPath Orchestrator に接続するさまざまな方法を区別する

UiPath Test Manager

- UiPath Test Manager
  におけるユーザーおよびグループのアクセス管理を説明する。ユーザーが実行できる操作は何か

- UiPath Test Manager
  でカスタムフィールドを効果的に使用して、プロジェクト固有の属性を定義し、要件・テストセット・テストケースを分類または優先順位付けする。また、カスタムフィールドのデータ型としてラベルを使用する

- UiPath Test Manager
  でプロジェクトをインポートおよびエクスポートする際のベストプラクティスと考慮事項を説明する

- 手動テストの使用が推奨される場合と、UiPath Test Manager
  で手動ステップに設定できるパラメーターを説明する。手動テストケースの事前条件および事後条件を説明する

- UiPath Test Manager でテストケースをテストセットに割り当てる方法（静的および動的）を区別する

- UiPath Test Manager でテストセットを実行するプロセスを説明する

- UiPath Test Manager
  におけるさまざまなテスト実行オプションと、各種類の実行がどのように行われるかを区別する

- テストケースの保留中（pending）実行および混合（mixed）実行について説明する

- 実行順序の強制（Enforced execution order）をいつ、どこで使用するかを説明する

- テスト実行のストリーミング（自動テスト実行の可視化）

- 失敗したテストケースの不具合を作成する方法を説明する：作成方法、統合、シナリオ

- UiPath Test Manager
  でテスト結果を分析するベストプラクティス、結果の上書き、エクスポートオプションを説明する

- Autopilot で生成されたテストレポートにおいて、重要な KPI
  のスコアが低い状況に対する解決策を提案する

- エクスポート・インポートのシナリオ、使用するタイミング、アーティファクトオブジェクト

- 実行フォルダーとロボットアカウントをテストセットに割り当てる

- テストスケジュールを効果的に使用してテスト実行をスケジュールする

- テストケースのオートメーションの選択について説明する：シナリオ、スクリーンショット

- テストケースをパラメーター化する

- Studio Web でテストを作成する

CI/CD の実装

- CI/CD の概念を説明し、CI/CD パイプラインを実装するプロセスを説明する
- UiPath コマンドラインインターフェイス（CLI）を使用できるシナリオ

再利用可能なコンポーネント

- テストプロジェクトでライブラリを効果的に使用する方法
- Object Repository（OR）のセレクターで変数を使用する
- テストプロジェクトで Object Repository を効果的に使用する方法

テスト自動化プロジェクトの種類

- SAP の機能について理解する：ヒートマップ、変更影響分析、SAP トランザクション向けのテスト生成（Autopilot）、SAP アクティビティ
- モバイルの機能について理解する：アクティビティ、モバイルデバイスマネージャー、アーキテクチャ（モバイルテストの概要）
- パフォーマンスの機能について理解する：概要、シナリオ（スパイク／ストレス／耐久）、既存の機能自動テストの再利用や大規模実行を含む
- コーデッドテストケースの使用：使用方法、利点、スクリーンショットの解釈、コーデッドテストおよびコーデッド API テストを作成するための Autopilot

UiPath のエージェント型機能

- 要件に対する Autopilot の使用：品質を評価する
- Autopilot の使用：要件からテストを生成し、不要になったテストを検出する
- Autopilot を使用してテストケースをインポートする（Excel など）
- テストケース：Autopilot で実行する
- ScreenPlay アクティビティの使用方法を示す
- Test Manager で Autopilot による検索を使用する
- テスト実行からのレポート生成を使用する
- Prompt Library の使用方法とその活用について説明する
- Autopilot によるテストデータのバリエーション生成機能を使用する
- Autopilot によるローコードのテストケース生成を使用する

- Autopilot による式（Expressions）の生成を使用する
- セルフヒーリング

データベース検証

- アプリケーションテストにおけるデータベーステストの概念とユースケースを理解する
- UiPath Studio のアクティビティを使用してデータベースクエリを実行し、データを検証する

環境、アプリケーション、ツール

最低限の要件を満たす受験者（MQC）は、以下の環境、アプリケーション、ツールを問題なく扱えることが望まれます。

- SDLC に関する一般的な知識
- Microsoft Excel
- Microsoft Outlook
- ブラウザー（Edge、Chrome など）
- Web ページの要素（HTML など）

推奨されるトレーニングと準備

以下は、最低限の要件を満たす受験者（MQC）が UiPath Certified Professional Test Cloud Architect Professional 試験の準備をするために実施できる、推奨される学習パスです。

トレーニングオプション：

- UiPath Academy UiPath Test Cloud Specialist—Foundation Learning Plan
- UiPath Academy UiPath Agentic Testing Specialist Learning Plan
- UiPath Academy UiPath Test Cloud Expert Learning Plan
- UiPath Academy UiPath Test Cloud Specialist with SAP
- UiPath Academy UiPath Test Cloud—Administrator
- UiPath Academy UiPath Test Cloud—Sales Engineer Expert

- または -

- UiPath Academy Software Test Engineer Training Learning Plan

- および -

- https://docs.uipath.com/

- または -

- 本ドキュメントに記載されている科目を扱う、その他のトレーニングまたは自習用の教材。

模擬試験： **UiPath Test Cloud Architect Professional Practice Test**

試験のスケジュール設定

本試験は Pearson VUE を通じて実施されます。受験の登録およびスケジュール設定を行うには、UiPath Certified Professional Program の 試験登録ページ（Pearson VUE）をご覧ください。